

1 2 並べ替えしなさい。

◎英文は原則、「主語(～は)」が最初に来て、次に一般動詞が来る。

- (1) あなたはこの犬が好きです。 (2) 私はあなたの弟を知っています。
 (this / you / dog / like / .) (brother / I / your / know / .)
- (3) 私はかわいい犬を飼っています。 (4) 私たちは学校へ行きます。
 (pretty / I / a / have / dog / .) (go / we / to school / .)

(1)
(2)
(3)
(4)

1 3 日本語にしなさい。

英文を日本語にするコツは、主語(先頭)をまず日本語にし、絶対ではないが、そのあとは、後ろのまとまりから順番に訳すと自然な日本語になる。

- (1) I have a dog. (2) I eat dinner. (3) I go to school with my friend.
 ()。 ()。 私は ()。
- (4) I watch TV with my mother in my room every day.
 私は毎日 () () ()。

(1)	(2)
(3)	
(4)	

14 穴埋めしなさい。

◎日本語を英文にするには、日本語の【最初と最後を最初に書く】。

- (1) 私は犬と一緒にテレビを見ます。 (2) 私は放課後テニスをします。
 () () TV with my dog. () () tennis after school.
- (3) あなたは夕食を食べます。 (4) あなたは公園で走ります。
 () () dinner. () () in the park.
- (5) 私は6時に起きます。
 I () () at six.

(1)		(2)	
(3)		(4)	
(5)			

15 日本語にしなさい。

- (1) Do you like tennis? Yes, I do.
 あなたは () ? はい好きです。
- (2) Do you know Aki? No, I don't.
 あなたは () ? いいえ知りません。

(1)	(2)
-----	-----

16 穴埋めしなさい。

(1) A: Do you play tennis ?

B: (), I (). I play only soccer. ※only オンリー : ~だけ

(2) A: Do you speak French ? ※French : フランス語

B: (), I (). I speak English and French. ※and : そして、と

(1)		(2)	
-----	--	-----	--

17 次の一般動詞の文を疑問文にしなさい。

◎be 動詞と一般動詞は、【一緒には使えない】。どちらか一方を使う。

(1) You like tennis.

() you like tennis ?

(2) You know that boy .

() you know that boy ?

(3) You have a dog .

()() have a dog ?

(4) You are a student.

()() a student ?

(1)	(2)		
(3)		(4)	

18 並べ替えて、疑問文を完成させなさい。

動詞がある文を疑問文にするには、最初に Do を置き【主語＋一般動詞】を続ける。

- (1) 私はテニスをしますか。 (2) あなたは本を持っていますか。
 (play / do / I) tennis ? (you / do / a / have) book ?
- (3) あなたは学校へ行きますか。 (4) あなたは太郎をよく知っていますか。
 (go / do / to / you) school ? (you / Taro / know / do) well ?
- (5) (use / do / at / you / English) home ? ※at home : おうちで

(1)

(2)

(3)

(4)

(5)

19 選択しなさい。

一般動詞と be 動詞は一緒に使えない。【happy は形容詞】、注意！

- (1) (Is / Are) he a student ? (2) (Are / Do) you like soccer ?
 (彼は生徒ですか。) (あなたはサッカーが好きですか。)
- (3) (Are / Do) you happy ? (4) (Are / Do) you have a pretty dog ?
 (あなたは幸せですか。) (あなたはかわいい犬を飼っていますか。)

(1)

(2)

(3)

(4)

20 () に適語を入れて、be 動詞の疑問文を完成させなさい。

be 動詞がある文を疑問文にするときは、主語の前に【be 動詞を出す】。

(1) This is a pen.

() () a pen ?

(2) This desk is big.

() () () big ?

(3) You like tennis.

() you like tennis ?

(4) You are a boy.

() () a boy ?

(5) You make dinner.

() () make dinner?

(1)		(2)		
(3)	(4)		(5)	

21 () に適語を入れて、be 動詞の否定文を完成させなさい。

(1) This is a pen.

This () () a pen.

(2) That is a book.

That () a book.

(1)		(2)	
-----	--	-----	--

22 日本語にきなさい。

一般動詞がある文の否定文は【主語 do not 一般動詞】となる。
do not ドウノットゥ は don't ドントゥ と短縮することができる。

(1) I don't like tennis.

私はテニスが好き ()。

(2) I don't know that boy.

私は () を ()。

(3) You don't make dinner.

あなたは夕食を ()。

※補足：don't の発音は【ドン】と言うと自然な

英語になる。(3) ユードン メイク ディナー

(1)	(2)
(3)	

23 () に適語を入れて、否定文を完成させなさい。

(1) I like tennis.

I () like tennis.

(2) I have a dog.

I () have a dog.

(3) I run fast.

I () run fast.

(4) I play tennis.

I ()() tennis.

(5) I watch TV.

I ()() TV.

(6) I make dinner.

I ()() dinner.

(7) We play soccer.

We ()() soccer.

(8) This is my pen.

This () my pen.

(1)	(2)	(3)	(4)	
(5)		(6)		
(7)		(8)		

24 並べ替えしなさい。(全文を書きなさい)

(1) 私は犬を飼っていません。

I (don't / dog / a / have / .)

(2) 私はあなたの犬を知りません。

I (your / know / dog / don't / .)

(3) 私たちはテレビを見ません。

We (TV / not / watch / do / .)

(4) この犬はかわいくありません。

This (not / dog / pretty / is / .)

(5) 私はサッカーをしません。

I (not / soccer / do / play / .)

(6) 私は京都を訪れません。

(don't / Kyoto / I / visit / .)

(1)
(2)
(3)
(4)
(5)
(6)

25 並べ替えしなさい。

What (何) は、【先頭を書く】こと。

- (1) あなたは何を持っていますか。
(do / have / what / you / ?)
- (2) あなたは何が好きですか。
(like / what / you / do / ?)
- (3) あなたは何を食べますか。
(what / you / do / eat / ?)
- (4) あなたは犬を飼っていますか。
(you / do / dog / a / have / ?)
- (5) あなたはテニス選手ですか。
(player / are / tennis / you / a / ?)
- (6) 私はサッカー選手ではありません。
(not / a / player / am / soccer / I / .)
- (7) あなたは何をしますか。
(do / do / what / you / ?)

(1)
(2)
(3)
(4)
(5)
(6)
(7)